

# 2021年度 タスクフォース 新任知財担当者向け交流・研究TF



2022年3月10日

新任知財TF チームリーダ  
則松 俊英  
(京瓷(中国)商貿有限公司)

## 参加企業様

豊田紡織(中国)有限公司
日産（中国）投資有限公司
アルプス（中国）有限公司
三菱電機(中国)有限公司
旭化成（中国）投資有限公司
AGC（中国）投資有限公司
安川電機（中国）有限公司
キヤノン（中国）
本田技研工業（中国）投資有限公司
東陶（中国）有限公司
マツダ（中国）企業管理有限公司
村田（中国）投資有限公司
京瓷(中国)商貿有限公司

途中参加企業様含め13社

[[TF内外のご協力企業様]]

[[JETRO様]]

## 活動目的・目標

### 課題

日本には中国における知財関連情報が少なく、知財担当を任された当事者は、中国現地で情報収集から業務を始めるケースも多いと聞く。また他企業との交流を主体とした情報収集の機会も少ない。  
中国駐在の新任者にとって、効率的な情報収集、および先行者との交流・意見交換等の場は、知財活動を一から進めていく上で価値があると考えられる。

### 目的・目標

- ：中国での知財活動における課題を、早く、広く気づける。
- ：気づいた課題に対する解決手法を早く得ることができる。
- ：課題解決手法を外部から得るための情報ネットワークを早期に構築できる。

一連の活動を通じて参加者(誰もが)上記成果を得ることができる、プラットフォームとしての機能実現を目指す。

## 活動内容

### ○昨年度成果情報の共有

中国IPG新任知財担当者向け情報リンク  
業務課題項目の検討資料

・日本出向者にとって、まずは『赴任』のハードル大きいTFとして序盤は「あせらない」  
出向者が安心してIPG活動に溶け込めるようサポート

### ○参加企業プロフィールリストの作成/共有

### ○中国赴任予定者とのオンライン会合/懇親

※予定者の中国赴任：全員揃う

### ○課題/企画のディスカッション

・ディスカッションを通じた交流/ネットワーク構築  
・共通の悩み/相違する課題など情報収集し気付きを得る

運営準備

### ○ワークショップ企画実行『日系企業知財部 中国人責任者の方々との意見交換会』

運営準備

・企画運営作業を通じた連携強化  
/他社と連携したチーム作業の経験

### ○ワークショップ企画実行『日系企業知財部 中国人責任者の方々との意見交換会』

+ ○毎回の参加企業活動紹介

・課題に対する様々な情報/解決ヒント取得

## 活動内容

### ○課題/企画のディスカッション

- ・ディスカッションを通じた交流/ネットワーク構築
- ・共通の悩み/相違する課題など情報収集し気付きを得る

#### 第5回会議資料

### ②本日までの動き

### プロフィール資料を参照した1stテーマ(目的)設定

#### 【提案】

→ テーマ(目的)を定めて、  
参加者相互で情報/意見を出し合う『ワークショップ』形式での意見交換会はどうか？

#### 各TF参加者の『課題』をベースに協議・設定

※委員会にあるようなテーマではなく、  
組織運営や日常業務のような、  
『知りたい』が一般情報は少ないテーマ

- :まずはTFメンバーで実施？
- :目的に沿って外部からも参加対象者を選ぶ？
- :チームに分ける？

## 活動内容

### ○課題/企画のディスカッション

#### 第5回会議 議事メモ

- ・ディスカッションを通じた交流/ネットワーク構築
- ・共通の悩み/相違する課題など情報収集し気付きを得る

### ●今後の活動内容に関するディスカッション

#### ◎ディスカッションしたい項目として出てきたキーワード

- ・『継続していく組織』づくりが目下の関心事項。
- ・中国現地社員の方との関係も重要な要素。
  - ：流動性は高め。定着が期待できるか。
  - ：中国現地社員の方が長く続けられている日系企業もある。
- ・『現地化』に関して様々な形/目標あり。
  - ：日本からの遠隔指示などの形などいくつかの類型あり。
  - ：日本人出向者をゼロとすることは現実的に不可能ではないかとの意見もあり。

#### ◎今後の活動についての提案 ⇒賛成多数により採用

- ・中国現地社員の方とのヒアリングを検討する。
- ・複数の中国現地社員の方に参加頂いてのワークショップ形式も検討。
- ・TFメンバーと同じ立場(上位責任者として組織を預かっている立場)の方がよいとの意見。

#### ◎ToDo

- ・ヒアリング/WF打診する候補企業の決定のため、IPG様に情報を頂く。 【リーダー】
- ・入手情報を参照し、ヒアリング/WFの企画案を作成 【赴任1年目メンバー様方】
- ・TF会議にてヒアリング/WF企画案を協議/実行内容の決定 【第6回打合せ参加者】

- ・企画運営作業を通じた連携強化  
/他社と連携したチーム作業の経験

## 活動内容 ○ワークショップ企画実行『日系企業知財部 中国人責任者の方々との意見交換会』

第1回 2021年11月17日

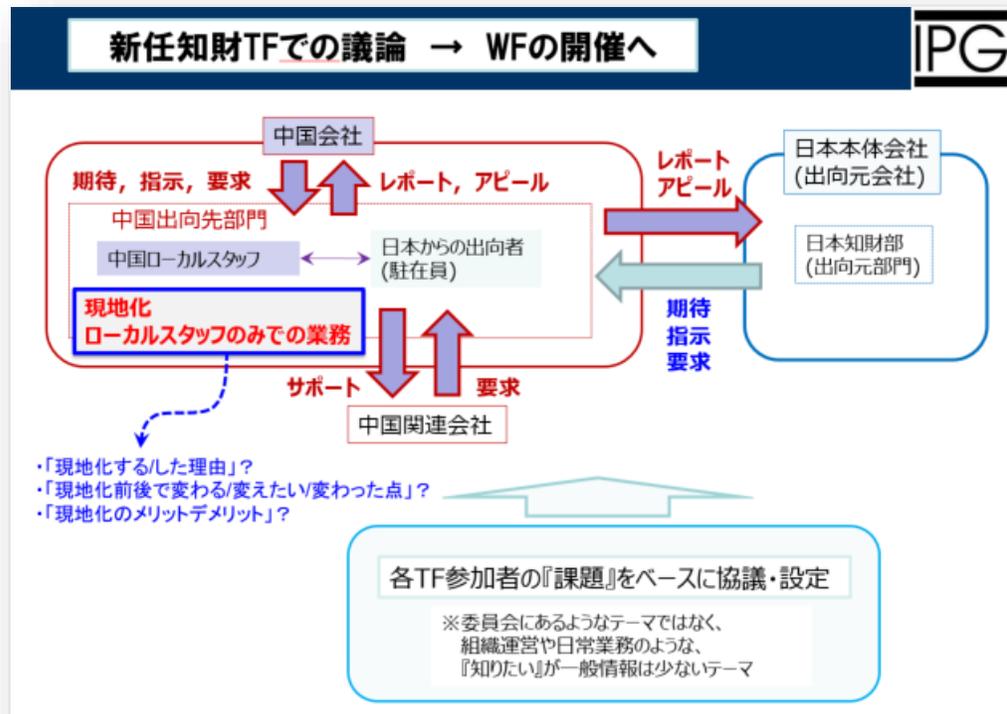
尼康映像機器銷售（中国）有限公司様

東麗先端材料研究開発（中国）有限公司様

第2回 2022年 2月15日

欧姆龙（中国）有限公司様

卡西欧（中国）貿易有限公司様



意見交換会 開始

- ・「現地化する/した理由」?
- ・「現地化前後で変わる/変えたい/変わった点」?
- ・「現地化のメリットデメリット」?

・課題に対する様々な情報/解決ヒント取得

## 活動成果

### 目的・目標

- ：中国での知財活動における課題を、早く、広く気づける。
- ：気づいた課題に対する解決手法を早く得ることができる。
- ：課題解決手法を外部から得るための情報ネットワークを早期に構築できる。

一連の活動を通じて参加者(誰もが)上記成果を得ることができる、**プラットフォームとしての機能実現を目指す。**

### 実行内容⇨活動成果

・『赴任』のハードル大きい出向者の安心感

・ディスカッションを通じた交流/ネットワーク構築  
・共通の悩み/相違する課題など情報収集し気付きを得る

・企画運営作業を通じた連携強化  
/他社と連携したチーム作業の経験

・「現地化」に対する様々な情報/解決ヒントの取得

## 振り返りと次期への引継ぎ

- ・メリット：専門テーマに縛られない「自由度」を利用して活発議論が出来る
- ・デメリット：発散し易く、内容が偏り過ぎると関係薄い参加者も生じ得る
- ・『新任』知財部員の『プラットフォーム』としての期待への対応

： 応変なマネジメントと  
： 参加者全体協力 の重要性